

# 北ア 槍ヶ岳

【報告者】M原

【日時】2018年9月25日(火)～27日(木)

【天候】雨時々晴れ

【参加者】Y川、M原

## 《コースタイム》

【9/25】7:45 松本市内→平湯温泉→10:15 新穂高ロープウェイ駅→15:00 槍平小屋(テント泊)

【9/26】7:00 槍平小屋→飛騨乗越→10:30 槍ヶ岳山荘(小屋泊)

【9/27】7:00 槍ヶ岳山荘→飛騨乗越→槍平小屋→11:00 新穂高ロープウェイ駅

## 《報告》

今回の山行は8月から計画を始め実施に至った。

当初の予定では西穂～槍ヶ岳の縦走を計画していたが、天候不良が予想されたので岩稜帯歩きは避け槍ヶ岳への登頂を目標に設定し、新穂高温泉(岐阜県側)から右俣谷沿いに行くルートに変更した。

9月23日(日)

M原は出張先の山梨県から長野県松本市入り。ホテルのチェックインまで時間があつたので松本の街を歩いた、天気も良く北アルプスも見える。晩御飯は一人で焼き鳥屋に入り済ませ、宿に戻り早めの就寝。

9月24日(月)

10:00 チェックアウト

Y川氏との合流はPM17:00なのでかなり時間がある。

何をして過ごそうか迷ったが、一人カラオケに行くことに決めた。

合流時間ギリギリまで熱唱し、無事にY川氏と合流。

ホテルに荷物を置いて、MKC(松本からあげセンター)に行き腹を満たした後、明日からの食糧買い出し等も済ませる。ホテルに戻り荷物の振り分けを行ってから就寝。

9月25日(火)

6:00 起床。待ちに待った登山開始日であるが、朝から雨が降っている。

ホテルで朝食を済ませ松本駅前のバスセンターに移動、7:45発の平湯温泉行のバスに乗り込む。生憎の雨に平日ということもあって車内はガラガラである。



松本城



新穂高ロープウェイ駅とY川氏

9:30 平湯温泉に到着。ここで新穂高ロープウェイ行きのバスに乗り換えである。

10:15 新穂高ロープウェイに到着。登山届を提出し、登山準備を行う。雨がしっかり降っていたので、合羽&ザックにレインカバーを装着。いよいよ入山である!!林道をひたすら進むこと1時間、穂高平小屋にて小休憩をする、扉を開け中に入るが誰もいない。無人小屋?!と二人で首をかしげる。どうやら9月からは土日祝日のみの営業だそうだ。10分ほどの休憩をして林道歩きを再開する。穂高平小屋から1時間ほど進むと白出沢出合だ、ここは奥穂高への分岐、そして林道の終点である。

樹林帯に入り緩やかな登山道を進みながら、徐々に標高を稼いでいく。途中で数組の登山者に出会い滝谷の増水状況を確認する。昨日からの雨で少し増水しているがルート間違えなければ渡れるとの情報を頂いた。白出沢出合から歩くこと約1時間、いよいよ滝谷の渡渉だ。沢登り等をやっているY川氏は余裕の表情に余裕のジャンプで難無くクリア。M原はビビって中々飛べない…笑

おどおどしながらも勇気を振り絞りジャンプ!!案の定着地に失敗し、左足を濡らしてしまった。

気を取り直して先に進む、滝谷から約50分、本日の宿泊地、槍平小屋に到着。受付でテント使用料の支払いを済ませる。テント場に移動し設営を済ませ晩御飯に!!餃子鍋にドライフーズで腹を満たし、19:00頃にはシュラフの中へ入る。テントの外はガスに包まれている、明日の天候回復を祈り眠りについた。

9月26日(水)

5:40 起床。快晴だ!!穂高岳の稜線も見える。

朝食を食べ、テント撤収を行い7:00頃に槍平小屋を出発した。

今日は飛騨沢を登り槍ヶ岳山荘を目指す予定。2時間程登っていくと千丈分岐点に到着、この辺りから森林限界となり登りもきつくなってくるのだが、西の方向に笠ヶ岳が見える、堂々とした姿が格好いい。北アルプスに来たんだ!!と実感する。

千丈分岐点から1時間程登った頃だろうか、急に雲行きが怪しくなってきた。さっきまで綺麗に見えていた笠ヶ岳も徐々に雲が掛かりはじめ、稜線に近づくとつれて風も強くなり体も冷えてきた。槍ヶ岳山荘まであと少し、ペースを上げて休まず登る。飛騨乗越、稜線に出た!ここから山荘まで15分だ。

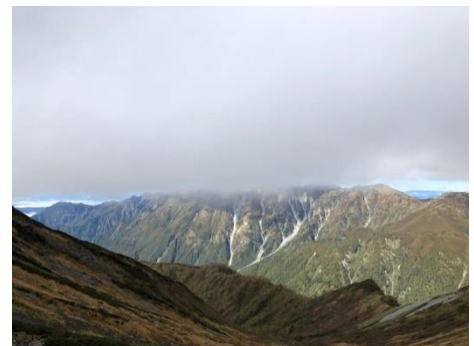
10:30 槍ヶ岳山荘に到着。

当初の予定で行けば今日もテント泊なので、頼れるチームリーダーY川氏に確認をとる。

「今日もテント泊しますか!?!」

私がこの言葉を発した瞬間のY川氏の顔に答えは出ていた、今日は小屋泊に変更だ。私も大賛成なので槍ヶ岳山荘に駆け込んだ。平日ということもあって泊まる人も少なそうだ!受付を済まし自分達の寝床へ荷物を置き、外のカウンターでコーヒーを頂く。優雅な時間だ。槍ヶ岳はガスが掛かっているが、時々

槍平のテント場



顔を出してくれる。のんびり過ごしていたが、天気も少しずつ回復してきたので槍ヶ岳登頂に向けてヘルメットを着用し出発。

12:22 槍ヶ岳登頂!!

今回の目的を達成した瞬間であった。

無事に槍ヶ岳山頂から下山し、小屋で過ごす

明日は南岳に行って、南岳新道から新穂高温泉へ下山する予定だが、朝の天気判断しようということになった。今日は天気に振り回されたが、北アルプスを一望できたので大満足の日となった。



9月27日(木)

6:00 起床。外に出てみると雪混じりの雨が降っている。風も強く、稜線歩きは避けようという判断で纏まり、登ってきたルートを通って下山する事に決定した。7:00 新穂高温泉を目指し下山を開始。槍ヶ岳に「また来るよ!!」と伝えて歩き始める。

ハイペースで進み、あっという間に槍平小屋に到着。小屋の方に滝谷の増水状況を確認する、どうやら行きと同じくらいの状況らしい。槍平小屋に別れを告げて歩くこと45分、滝谷に着いた。

今回はビビりながらもナイスジャンプ!!見事リベンジを果たした。Y川氏は言うまでもない...余裕の表情だ。流石である。

その後も順調に歩き続け、11:00 新穂高温泉へ下山完了。

早めに下山できたことと、明日28日の天気が良さそうなので、中央アルプス 木曾駒ヶ岳に行かない!?!とY川氏から提案があった。大賛成なので、高山側を取っていた宿をキャンセルし(宿のご厚意によりキャンセル料がかからなかった)、松本でレンタカーを手配した。すべての手配を済ませ新穂高温泉から平湯温泉までバスに乗る。平湯温泉から松本行のバスまで約一時間半あったので、平湯温泉バスセンター内の3階にある温泉で2日分の汗を流した。

松本市内に戻りレンタカーを引き取り移動開始!!途中、焼肉屋さんで北アの打ち上げを行い、コインランドリーで洗濯&乾燥を済ませ、御座松キャンプ場に移動した。辺りはすっかり暗くなっていたのでライトを頼りにテントを張り、明日の駒ヶ岳ロープウェイに直通するバスの始発に乗らなければならないので早めにシュラフ in、初めての中央アルプスに期待を膨らませながら眠りについたのであった。

----- Y川氏の報告書につづく -----

最後になりましたが、今回一緒に山へ行ったY川さん

この山行を支えてくださったピナクル会員の皆様

ご指導頂きました運営委員会の皆様

留守宅当番をして頂きましたTKさん

本当にありがとうございました。